

第1回市民会議 意見のまとめ

新庁舎整備について

予算

- ・予算81億はもともと30億であった。市民に納得いく説明を行ったのか。
- ・視察する海田町は人口3万人弱。大田市よりも少ないがパンフレットを見ると30億程度で建設している。同じように大田市もできないのか。
- ・お金を生み出すために1階に民間を入れて収益を発生する仕組みが出来ないのか。
- ・81億円の財源について。市庁舎建設の市債（借金）が、子供、孫世代にも波及することを懸念している。安価にできないのか。
- ・これほどのお金を使うことが本当に必要なのか。税金が上がるのではないかと心配する。
- ・建設費については大田に合わせたコンパクトな計画が必要。1階に民間業者が入って家賃収入の仕組み作る等。
- ・30～40年後を想定した計画が必要に思う。例えば広場に芝生を設置するとメンテナンスにコストが掛かる。

規模・面積

- ・既存庁舎を減築して2層化して利活用するなどできないのか。
- ・安来市のように専門的な部署は離れていても良いと考える。分庁舎で良い。
- ・規模の8200㎡は減らすことが出来ないのか。
- ・新庁舎は市に必要な最低限な機能に絞るなどの建設費を抑えるための検討が必要。
- ・一般市民利用が少ない課は別庁舎とするような建設費を抑えるための検討が必要。
- ・安来市の建築課は伯太町にある。現庁舎の2階以下を残して耐震補強し活用する等。
- ・1階スペースでの様々な活用事例が挙げられているが、具体的にこのくらい面積を想定しているのか。例えば会議はアステラスで行う等周辺施設の利用を考えて欲しい。
- ・市の規模に応じた必要最低限の設備機能でもよいのではないのか。

市民への説明

- ・新庁舎を建てる意味を市民へ伝えることが課題と考える。
- ・増税など期待よりも不安の方が大きい。
- ・市民はどの程度納得しているのか。
- ・上がった提案内容をどのようにして設計に盛り込むのか。誰がどのように判断するか？
- ・4回の市民会議後も継続できないのか。

2. 行政機能

新庁舎

- ・日常的に利用するターゲットは誰なのか。
- ・JRを利用するのは高校生しかいないのではないのか。
- ・高齢者と多くの市民のみなさんとコミュニケーションがとれる分かりやすい人間味のある庁舎としてほしい。
- ・一番大切なのは、利用する市民が満足できる新庁舎づくりをすること。
- ・大田市に本当に必要なニーズは何なのか？もっと現状を把握して必要なサービスを明確にしていくこと。
- ・既に建設計画が決まっている状態で、新庁舎のみの狭い範囲で考えなければならぬことや進め方に違和感を感じる。

市民窓口

- ・人生ステージに関わる申請はワンストップ型とし直ぐに対応できるようにしてほしい。
- ・例えば大田市民アプリを作成し、スマホで事前に手続きを行い、来庁時は直ぐに書類受け取り出来るとか。
- ・市職員の体制として、課ごとの対応ではなく、複数の課の業務が行える職員配置ができれば良い。

災害対策・防災

- ・災害時にライフラインを含めて機能するのか不安である。市民との協力体制を作りたい。
- ・新庁舎建設へ賛成。現庁舎は老朽化しており、災害時に大田市の要が倒壊してはならないと思う。

3. 駅前エリア

駅前の立地

- ・現庁舎立地は案内表示が無く外国人に分かりづらいが、駅前となればわかりやすくなると思う。
- ・駅前広場等で農作物のフェアやイベントがあれば入りやすい。（韓国ソウル事例）
- ・駅前のランドマークとなるような庁舎を作りたい。

アクセシビリティ

- ・自分の足で来れない人に配慮したアクセス方法の検討が必要。
- ・JRや石見交通との交通共同に留意して欲しい。
- ・小さな拠点づくりのように、民間と協力して庁舎への送迎があると良い。

周辺地域の活性化

- ・公共の箱だけではなく、周辺の活性化の課題、街の課題に投資してもらいたい。
- ・子ども減りプール整備が出来ていない。駅前にプールを作って、子供たちが部活やプール利用で活用する賑わいを作った方が良いのではないのか。
- ・81億あるのであれば庁舎に50億、駅通り商店街の活性化に30億投資し、商店街に分散して市役所機能がある方が良いのではないのか。
- ・人口が減って、市役所窓口が減るのであれば、商店街のリノベーションを民間譲渡して活性化した方が良いと考える。
- ・80億の進め方に違和感がある。スポーツクラブを入れるなど来る理由を入れていかないとコンテンツとして賑わいを創出できない。骨抜き協議になる。
- ・市民利用スペース等の事例があったが、本当に必要かどうか疑問。周辺を含めた整備が必要と考える。
- ・新庁舎整備だけで駅前の魅力が作れるか疑問に思う。周辺を含めた賑わいづくりが必要。
- ・庁舎廻りを散歩できる場所や公園を設けるなど健康増進が出来る場所が欲しい。

2. 行政機能

駐車場

- ・駐車場に8億もかけるのであれば、旧PALの跡地利用として駐車場を利用して駐車場費用を削減すべきではないのか。
- ・立体駐車場は危険ではないのか？
- ・高齢者には立体駐車場は使いづらいと危ない。
- ・立体駐車場は障がい者の立場で言えば、出雲のイオンやゆめタウン等の立体駐車場もエレベーターがあるので問題なく利用できている。
- ・2階の市民用の駐車場が東側道路から直接入れると理解している。（スロープ等で上がるものではない）
- ・現庁舎では市職員が遠くの駐車場から歩いているため、庁舎近くに職員に配慮した駐車場計画が必要。
- ・8億で新しい立体駐車場を建設するのがいいのか、民間を買い取るのか。コストの比較検討を行ったのか。



1. 市民利用機能

あったらいい機能

- ・案内表示にローマ字やフリガナ等のサインへの配慮が必要。
- ・荒天候によりJRが止まった時の、旅行者や通勤客、学生がとまれる場所が必要。
- ・極端に言えば1階を公園にする等、駅前に来るための目的や機能を入れなければただ建物を作るだけになってしまう。
- ・市民利用スペースの事例があったが、開庁時間でなければ利用できないのであれば機能しないのではないのか。
- ・ウェディング場としての活用等、連携を取りながら幅広い活用が必要。
- ・イベント江津は人が集まっているように、明確な目的が無くても行ける場所が必要。
- ・商業施設の併設、買い物できる場所等、周辺を含めた整備が必要。
- ・みんなで作るキッチン等、集まれる大きな箱的空間が必要。
- ・駅前は学生が一番多い場所なので、学生が利用できるスペースが必要。
- ・外国人観光客も見られるので、地産地消など地域のものが売れるお店があれば賑わいに繋がると思う。
- ・行政事務はもちろん市民がいろいろな方面で参加できる庁舎（フリーマーケット・展示場）
- ・市民特に高齢者が健康について気軽に相談でき健康維持を促進できる器具を使用できる場所
- ・入浴、宴会ができる場所がほしい。

